

日本の貴重なコケの森 National Bryophyte Heritage Sites in Japan (NBHS)

井上正鉄¹・樋口正信²・古木達郎³: 日本の貴重なコケの森「獅子ヶ鼻湿原」

Masakane Inoue, Masanobu Higuchi and Tatsuwo Furuki: National bryophyte heritage sites in Japan. National Natural Monument, Shishigahana Marsh

1. 概要

獅子ヶ鼻湿原は、鳥海国定公園内の「中島台レクリエーションの森」自然休養林内にあり、国の天然記念物に指定されている。この湿原はブナの巨木に囲まれた湧水群で、夏でも 10°C 以下の豊富な湧水に涵養されて静かなたたずまいをしている。指定地内の水路や湧水池の底には水生の苔類がクッション状に繁茂して独特な景観を呈している。“鳥海マリモ”と地元で称されている稀産種のハンデルソロイゴケ (*Jungermannia handelii*) やヒラウロコゴケ (*Nardia compressa*) の塊は直径 1 m 以上に達するものも多々あり、池の中に浮いたように生育する鮮緑色の球体は四季折々のブナ林に彩りを添えている。なお、国内ではヒラウロコゴケは鳥海山のみ、ハンデルソロイゴケはハヶ岳と鳥海山のみに生育が確認されている。また、湿土上には、蔵王と立山に生育が知られているヤマトヤハズゴケ (*Moerckia japonica*) も生育することが確認されている。

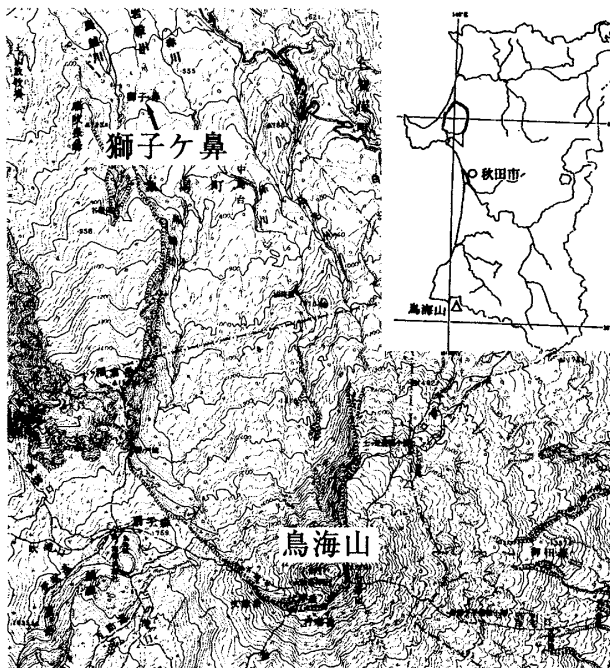


図 1. 位置図。(国土地理院発行 2 万 5 千分の 1 地形図「鳥海山」を使用)

蘚類ではアオモリミズゴケ (*Sphagnum recurvum*), ハリミズゴケ (*S. cuspidatum*), ウロコミズゴケ (*S. squarrosum*), ニセオオミズゴケ (*S. henryense*) などのミズゴケ類が豊富に見られる他、本州北部では通常標高 1000 m 以上に出現するシモフリゴケ (*Racomitrium lanuginosum*) やカギハイゴケ (*Sanionia uncinata*) が標高約 550 m の獅子ヶ鼻湿原に生育が見られることが特記される。

2. 絶滅危惧種または貴重種

環境省 (2007) レッドリストの絶滅危惧 I 類にヤマトヤハズゴケ、絶滅危惧 II 類にハンデルソロイゴケとヒラウロコゴケが選定されている。また、ニセオオミズゴケは我が国では稀産のものである (岩月編 2001)。

3. 保護対策や生育を脅かす要因

獅子ヶ鼻湿原一帯は、鳥海国定公園に含まれるとともに、「鳥海山獅子ヶ鼻湿原植物群落及び新山溶岩流末端崖と湧水群」の名称で、2001 年 1 月 29 日に国の天然記念物に指定されている。指定事由として「特に流水中及びその周辺に豊富に生育しているコケ類は、植物地理学上貴重な稀産の苔類 3 種と高山性の蘚類 2

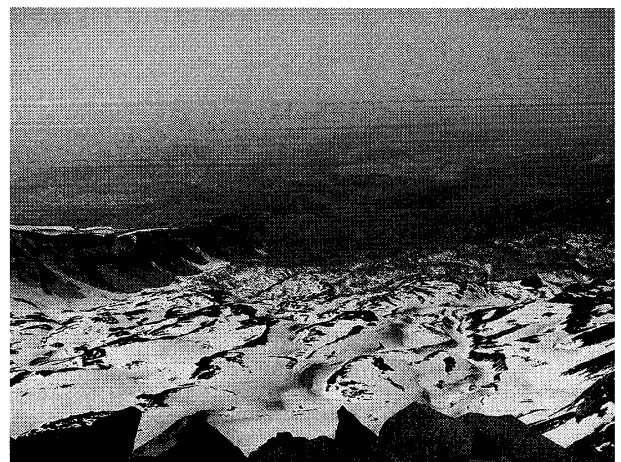


図 2. 鳥海山頂から望む獅子ヶ鼻湿原のある中島台。中央付近が獅子ヶ鼻。



図3. 獅子ヶ鼻湿原最奥部の湧水地



図5. 「でつぼ」の前の安藤先生.



図4. 湿原内で最大規模の湧水地「でつぼ」周辺のブナ. 樹幹上には無数の熊の爪痕が残っている.



図6. 「鳥海マリモ」の池. 近くに位置する湧水の滝が水源. 地元で「鳥海マリモ」と称されるようになったのはこの形状のためである.

種の生育を見るなど、その質・量とも本邦の他地域に類例が知られていない」と特記されている。指定面積は26.11 ha. 存続を脅かす要因は今のところないが、国の天然記念物指定に際して調査を行った故安藤久次広島大学名誉教授は「林内の遊歩道は、現在のものを補修して歩きやすくすることはかまわないが、それ以上に新しい道を作ることはできるかぎり避けるのが望ましい」と指摘している。

4. 現地へのアクセスおよび主な観察ルートと留意点

JR 象潟駅より、「中島台レクリエーションの森」の管理施設まで車で30分。入り口付近に駐車場(約50台)、キャンプ場、トイレなどが整備されている。コケ植物は自然休養林内の遊歩道に沿って観察する。なお、遊歩道を除く指定地域内への立入や植物の採取は禁じられている。

5. 参考文献

- 古木達郎・井上正鉄(1992). ハンデルソロイゴケ鳥海山で見つかる. 日本蘚苔類学会会報 5: 162.
井上正鉄・樋口正信・古木達郎(1994). 鳥海山獅子ヶ鼻湿原の蘚苔地衣類. 生物秋田 36: 23-34.
井上正鉄(2003). コケが目玉として国の天然記念物に指定された鳥海山獅子ヶ鼻湿原. 蘚苔類研究 8: 223-226.
岩月善之助編(2001). 日本の野生植物 コケ. 192 pl.+ 355 pp. 平凡社, 東京.
環境省(2007). 環境省(2007). レッドリスト(植物II) 蘚苔類. <http://www.env.go.jp/houdou/gazou/8886/10251/2778.pdf>, 2007年10月5日公表.

(¹〒010-8502 秋田市手形学園町1-1 秋田大学教育文化学部, ² 〒305-0005 茨城県つくば市天久保4-1-1 国立科学博物館植物研究部, ³ 〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2 千葉県立中央博物館)